

令和7年度 旭川市立東町小学校グランドデザイン

学習指導要領

北海道教育の基本理念

上川管内教育推進の重点

旭川市の教育行政方針

【校訓】 やさしく かしこく たくましく

教育目標

豊かな人間性と創造性を備え、たくましく未来を切り拓く子

令和7年度の学校教育

重点目標（光陽中学校区共通目標）

主体的に学び、よく関わり高め合う子どもの育成

光陽中学校区共通目標

目指す学校の姿

- 子どもの居場所があり、共に育つ魅力的な学校
- 学ぶ楽しさ、豊かな心や健やかな体が育つ学校
- 保護者・地域から信頼され、親しみがわき、地域に根ざした学校

目指す子どもの姿(15歳の姿に向けて)

- 主体的に学び、関わり合う高い知性をもつ子ども
- 他者を思いやりながら行動する心豊かな子ども
- 自己実現に向け、最後までやり抜く強い心と体をもつ子ども
- 夢や希望の実現に向け、よりよい生き方を目指す子ども

目指す地域像

- 子どもをみんなで育てる温かなまなざしをもつ地域
- 関わり合い、子どもを見守ることのできる地域
- 子どもの未来を見据えながら、自らも学び続ける地域

経営方針(ストロングポイント) チーム東町

評価指標(子どもの姿で成果を示す)

※ 数値はR6 年度の学校評価・矢印はR5 年度との比較

やさしく(徳)

◇学校評価

- ①子どもたちは、挨拶や正しい礼儀などが身についてきた。
- ②子どもたちは、いじめを許さないなど、思いやりや助け合いの心が育ってきた。

(児童 保護者 教職員)

(87% → 82% → 74% ↑)
(98% → 90% → 87% ↑)

具体方策

○児童会による挨拶運動

○児童主体の「いじめ撲滅集会」の実施

○法の定義に基づく積極的認知と関係機関との連携

○養護教諭・スクールカウンセラーによる授業

○初動を重視した欠席の長期化防止(不登校)

○「道徳」の全学級授業公開

○キャリアパスポートの活用

かしこく(知)

◇学校評価

- ①子どもたちは、その学年での学習内容が身についている。(84% → 87% ↓ 74% ↓)
- ②子どもたちは、相手の話をよく聞いて自分の考えを伝えるなどの力が育ってきた。(80% ↑ 75% ↓ 60% ↓)

たくましく(体)

◇学校評価

- ①子どもたちは、計画を立てて取り組んだり、粘り強く学ぶ態度が身についたりしてきた。

(児童 保護者 教職員)

(89% ↑ 70% ↓ 80% →)

○一人一人の定着状況の把握

・「体力テスト」の活用

・「全国体力・運動能力・運動習慣等調査」の活用

・「LS シート」「生活リズムチェックシート」の活用

・「ノーゲームデー」の実施(体験・読書・外遊び)

○中休みの「持久走」「縄跳び」の取組

○スキー・スケート学習の取組

○児童の危機管理予測・回避能力を高める取組

・防災・防犯訓練の実施

・集団下校訓練の実施

・熱中症対策の指導と職員研修

連携

◇教職員評価

- ①学校は、参観日、個人懇談、通信、連絡メール、学校HPなどで、教育活動の様子や必要な連絡事項を保護者に伝えている。
- ②学校は、様々な学習活動や行事を通して、PTAや地域と共に連携・協力しながら教育活動を推進している。

(保護者 教職員)

(90% → 95% ↑)

(90% → 89% →)

学校運営の重点(チーム東町)

- 「東町の教育」を創造する信頼される学校運営
- 基礎・基本を重視し、「生きる力」を育む教育課程
- 児童一人一人が自己肯定感を高める学年・学級経営
- 磨き合い、授業力を高め学級経営に生かす研修
- 教育活動を支える潤いある教育環境
- 9年間の学びを見通した小中連携及び家庭・地域との連携
- 児童・職員・学校の安心安全を守る危機管理
- 教育活動の充実に資する学校事務
- GIGAスクールの先、教育DXをめざして(「学び」も「業務」も「連携」も)

教育指導の重点

- 育てる資質・能力を明確にした確かな学力を育む学習指導
- 豊かな人間性と感性を育む道徳教育
- 主体的に実践する態度と社会性を育む特別活動
- 自ら問題を解決する力を育てる総合的な学習の時間
- 自他を尊重し、自律の心を育む生徒指導
- たくましい心身を育て、生命を尊ぶ心を育む健康・安全指導
- 未来を描き、自己実現に向けて学ぶ意欲を高めるキャリア教育
- 一人一人の教育ニーズに応じた自立の力を育む特別支援教育
- コミュニケーション能力の素地や基礎を養う外国語活動・外国語科
- GIGAスクールの先、教育DXをめざして(「学び」も「業務」も「連携」も)